

チセヌプリスキーリゾート売却のなぜ?

町民目線で考えてもらったのでしょうか?
どうして低価格で手放すことになったのか?

1回目公募 上場企業UTホールディングスが32ページの提案書で応募した

提案の抜粋

蘭越本社の設置、社長ほか従業員の移住、町民の新規採用
通年型リゾート運用のためのサマーアクティビティの実施
子供向け体験型研修、企業社員・自治体職員向け研修事業
リフト撤去・Tバーリフト/ロープリフトほか、合計3.75億円の投資
現実的な客単価（リフト2,000円、CAT15,000円）で、年間9万人超の集客
蘭越町民に対する優遇（年間フリーパス・1日料金半額・小学生無料）
蘭越町ニセコ連峰歩くスキー大会への全国からの集客
蘭越町の人口の約2倍の事業規模を生かした蘭越町特産物の販売
蘭越の農産物の加工開発、第6次産業化への寄与



応募から約半年後に蘭越町側が条件変更したことなどから、白紙撤回

2回目公募 多くの事業者が活動を停止する年末年始を含んだ43日間に行われた。

そして 大幅値下げ

1000
2000
~~2000~~
売値 ~~5000~~ 万円

当初価格の5分の1



国土交通省の公示する公示地価、基準地価に基づいて算出された俱知安町の地価

地価上昇の真っただ中、賞味期限切れ食品以下の扱いに匹敵する大幅値引き

3回目公募

売値 1000 万円

応募は6社

塗り潰された5社の提案内容



提案がない事業の運営

蘭越町が譲渡先に選んだ企業は、富裕層が全山を独占する運営を行い、客以外の立ち入りを禁止した。事業形態は、公募時の提案とは異なっているが、蘭越町はそれを容認している。

蘭越町に対し、選定理由を示す文書を2回求めましたが、2回とも塗り潰されました。町の非開示決定処分を取り消し、公開を求める審査請求を行っていますが、おそらく長期戦となります。この文書は、蘭越町民とチセヌプリファンの方々に、町営スキー場が処分された経緯を示すために作成しました。

創世カウンシル 野村かずや

詳しくは webで



不幸なチセヌプリ 検索

rural-escape.com/chisenupuri

チセヌプリの公募売却は、入札談合等関与行為と背任に抵触する可能性があります。町民が主役となって問題と向き合うためには詳細をまとめています。